

平成27年度 主な事業と予算

○問合せ
財政課 財政グループ
☎ 23-2113

平成27年度予算総額 **200億3,849万円**
(一般会計、特別会計、企業会計の合計)

会計別内訳

()内は対前年度当初予算比

▶一般会計	122億2,000万円	(▲0.5%)
▶特別会計	65億2,560万円	(6.7%)
国民健康保険事業	37億8,500万円	(14.9%)
後期高齢者医療事業	3億400万円	(3.4%)
介護保険事業	24億2,830万円	(▲3.6%)
霊園事業	830万円	(▲4.6%)
▶企業会計	12億9,289万円	(▲17.8%)
水道事業	10億5,971万円	(▲16.3%)
工業用水道事業	2億3,318万円	(▲24.2%)

- ・一般会計…市の基礎的な行政サービスを行うための会計。市税や地方交付税などを主な財源とし、市の会計の中心となるものです。
- ・特別会計…特定の事業を行うために、特定の収入と特定の支出をもって行う会計。一般会計とは経理を別にしており、高萩市では4つの特別会計を設けています。
- ・企業会計…事業の収益によって運営経費をまかなう会計。地方公共団体が経営する企業は地方公営企業とされ、高萩市では水道事業と工業用水道事業の企業会計を設けています。

活気に溢れ、安全・安心な地域社会の構築と

「少子化対策Ⅱ定住人口の確保」に注力



高萩市長
小田木 真代

「市民のために、市民とともに」を信条に、昨年三月に初登庁して早いもので一年が経過しました。この間、市政の舵取り役としての経験を積み重ねながら日々職責の重さを実感してまいりましたが、一年の節目を迎え、改めて身の引き締まる思いであります。

さて、平成二十七年第一回高萩市議会定例会で、平成二十七年予算を議決いただきました。私にとって二度目の予算編成でございますが、昨年引き続き、施策の柱である「安全な街づくり」、「安心な街づくり」、「活力ある街づくり」を着実に推進するための各種事業に取り組みむこととし、特に少子化対策は定住人口の確保にも資することから本年も引き続き重点施策

として展開してまいります。

また、昨年十二月には、国においてまち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」とともに、「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」が閣議決定され、この経済対策では、地方活性化のための新たな交付金が創設されました。高萩市においても、この交付金制度を積極的に活用することとし、同じく第一回市議会定例会で平成二六年度補正予算として計上させていただいたところでございます。

この補正予算では(仮称)高萩市総合戦略の策定のほか、総合戦略の先行的な事業を予算措置致しました。主なものとして、新規事業として、農産物特産品の開発やブランド育成・強化、不妊治療者の経済的負担の軽減を図るための助成を開始いたします。また、プレミアム商品券の発行や住宅用太陽光発電システムの補助

出産祝い品購入費助成などについては、昨年度よりも拡充して実施することで、地域の活力へと繋げてまいります。

一方、社会保障につきましても、今後の高齢社会に対応するため、在宅医療・介護連携事業や介護予防事業を推進するとともに、生涯現役社会の構築に向け更なる推進を図ってまいります。

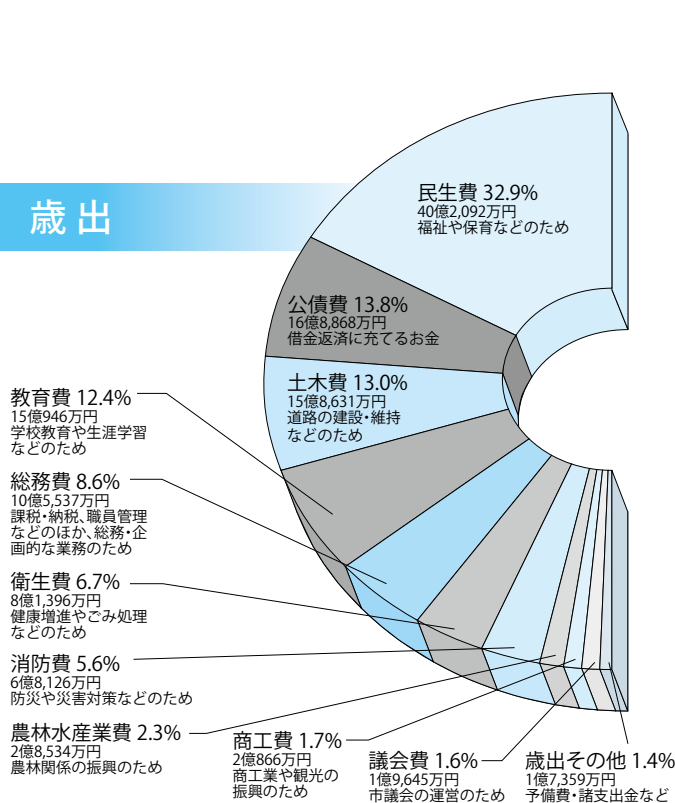
これら、平成二六年度補正予算事業につきましては、平成二十七年の新年度予算と合わせ一体的に展開することで、市民の安全・安心が確保された活力ある地域社会の実現をめざすことはもとより、かけがえのない愛する郷土・高萩市の存続と更なる発展のため、全身全霊を捧げ取り組んでまいります。

引き続き市政運営に対しまして、市民の皆さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

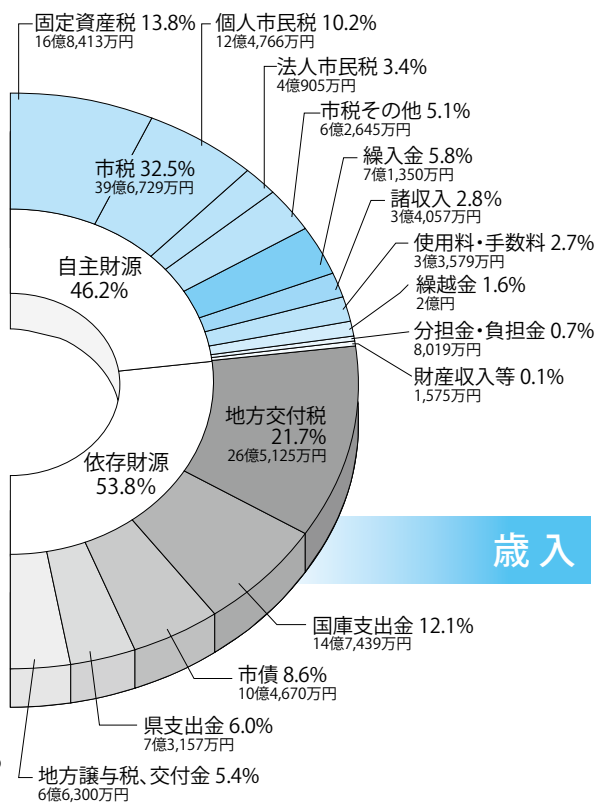
一般会計 122億2,000万円

(対前年度 6,000万円減 ▲0.5%)

歳出



歳入



金額などは、表示している単位未満を四捨五入しています。

昨年4月に8%に増税となった消費税の一部は、交付金に含まれる地方消費税交付金として高萩市に交付され、うち約1億9,700万円が社会保障費に充てられています。詳しくは、市のホームページをご覧ください。

特別会計と企業会計

国民健康保険事業特別会計 ○問合せ 保険医療課 ☎ 23-2117

国民健康保険加入者の医療保険事業です。国保連合会に納入する共同事業拠出金の増などにより前年度比4億9,200万円増の37億8,500万円を計上しました。

後期高齢者医療事業特別会計 ○問合せ 保険医療課 ☎ 23-2117

75歳以上の高齢者などを対象とする医療保険制度です。被保険者の増により前年度比1,000万円増の3億400万円を計上。保険料は事業を実施する後期高齢者医療広域連合に納付されます。

介護保険事業特別会計 ○問合せ 高齢福祉課 ☎ 22-0080

介護を必要とする人が各種サービスを利用するための保険事業です。保険給付実績などから勘案し前年度比9,300万円減の24億1,900万円を計上しました。

介護サービス事業勘定

介護保険事業における予防重視型のサービス事業です。前年度より280万円増の930万円を計上しました。

霊園事業特別会計 ○問合せ 環境衛生課 ☎ 23-7031

秋山菖蒲霊園事業勘定

秋山菖蒲霊園の造成・管理を行う会計です。460万円を計上しました。

高萩霊園事業勘定

高萩霊園の管理を行う会計です。前年度比50万円減の370万円を計上しました。

水道事業 ○問合せ 水道課 ☎ 22-3642

一般家庭などに上水を供給する事業です。主な財源はみなさんからの水道料金です。給水件数は11,810件、年間総給水量は3,151,920m³を予定しています。前年度比16.3%減の10億5,971万円を計上しました。

工業用水道事業 ○問合せ 水道課 ☎ 22-3642

5つの事業所に工業用水を供給しています。前年度比24.2%減の2億3,318万円を計上しました。今年度は赤浜地区の配水管布設替工事を予定しています。

平成26年度3月補正予算 (国の緊急経済対策に係る事業の一部)

住宅用太陽光発電システム設置事業費補助金	500万円
プレミアム付商品券発行経費	4,800万円
プレミアム付商品券の発行 (36,000部)。プレミアム率2割で実施。	
出産祝品購入費助成経費	240万円
子どもの健やかな成長を願い育児用品購入費の一部を助成。育児用品の購入助成券(すこやかベビー券)をこれまでの5,000円分から10,000円分に拡充して交付。	
特定不妊治療費助成経費	151万円
不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療(体外受精、顕微授精)費用の一部を10万円を限度に助成。また、県内初の取り組みとして、男性の外科的手術を伴う不妊治療についても10万円を限度に助成。	
農産物特産品開発支援経費	420万円
地域農業の活性化と特産作物の生産拡大を図るため、市内で生産された農産物による新たな特産品の開発に向けた生産体制の確立や販路開拓、商品開発研究等に要する経費を支援。	
ハッピーサポート事業経費	100万円
少子化対策の一環として男女の出会いの場を創出する事業に要する経費。	
ブランド育成支援経費	300万円
地域ブランディングの育成・強化を図るため、各種調査・分析やセミナー開催、生産者育成支援などに要する経費。	
青年就農給付金経営開始型補助金	225万円
経営不安定な就農初期の青年就農者(45歳未満)に対する支援。	

あふれるまち

さんと協力しながら、地域の特性を目指します。

住宅リフォーム補助金	210万円
募集中です。詳細は11ページをご覧ください。	
高萩市観光協会支援経費	1,421万円
観光施設整備事業	155万円
花貫ふるさと自然公園内給水設備の改修等。	
高萩・北茨城広域工業用水道企業団経費	4,851万円

萩っ子がいきいきと育つまち

身、地域への愛着と誇りを育みます。また、きる生涯学習活動に取り組んでいきます。

秋山小学校校舎改築事業	9,896万円
君田小学校校舎耐震補強・改修事業	9,341万円
小学校トイレ改修事業	389万円
君田中学校校舎耐震補強・改修事業	1億7,523万円
君田中学校体育館耐震補強・改修事業	8,983万円
中央公民館各種講座等経費	159万円
ウエイトリフティング大会支援経費	28万円
県ウエイトリフティング選手権大会開催(9月12日)の支援経費。	
学校給食センター設備等整備事業	220万円

わせてつくる自立したまち

政需要に対応したまちづくりを行

地域コミュニティ活性化事業経費	42万円
市民、学識経験者を委員とする地域コミュニティ活性化委員会の開催及び市民協働のモデル事業等を実施する経費。	
アセットマネジメント経費	834万円
コミュニティFM放送局支援経費	239万円
フィルムコミッション推進経費	181万円
社会保障・税番号制度導入経費	2,395万円
国民生活を支える社会的基盤となるマイナンバー・社会保障・税番号制度導入に要するシステム改修等の経費。	

一般会計予算 性質別歳出内訳

区分	予算額	構成比率
人件費	25億6,129万円	21.0%
扶助費	22億8,747万円	18.7
公債費	16億8,814万円	13.8
投資的経費	13億6,778万円	11.2
物件費	18億3,190万円	15.0
補助費等	4億6,592万円	3.8
繰出金	17億9,657万円	14.7
その他の経費	2億2,093万円	1.8

性質別歳出とは?

性質別歳出とは、予算全体で職員の給与や物品購入、借金など横断的に合計したものです。

- 人件費—市長、副市長、職員の給料、手当など
- 扶助費—社会保障として支払われる生活保護費や児童手当など
- 公債費—市債(借金)の元利償還金など
- 投資的経費—道路、河川、公共施設の建設事業費
- 物件費—光熱水費、消耗品、備品や委託料など
- 補助金等—個人や団体に対する助成金や負担金など
- 繰出金—国民健康保険や後期高齢者医療事業などの特別会計に対して支出するお金

平成27年度重点分野事業 ~新規事業:新、拡充事業:拡~

①最優先事業 少子化対策=定住人口の確保

「出会い」、「結婚」、「妊娠・出産」、「子育て」のステージごとに総合的かつ重点的に事業を展開する。

(出会い) 拡ハッピーサポート事業 (結婚) 新婚世帯支援経費
(妊娠・出産) 拡出産祝品購入費助成事業経費・新特定不妊治療費助成経費
(子育て) 健康・子育て安心ダイヤル経費、新入学児支援経費 等

②優先事業

「安全な街づくり」

急傾斜地整備事業、新トンネル照明器具整備事業
君田小・中学校校舎耐震補強・改修事業、公営住宅避難設備整備事業 等

「安心な街づくり」

新茨城県防災情報ネットワークシステム整備事業、医療福祉(市単独分)給付経費
拡放課後児童クラブ運営経費(時間延長)、高齢者生きがい対策経費 等

「活力ある街づくり」

新農産物特産品開発支援経費、新公共施設誘導サイン設置経費
拡高萩スカウトフィールド支援経費、拡プレミアム付商品券発行経費 等

平成27年度予算の主な事業

健康福祉【支えあい、健やかな暮らしができるまち】

幼児から高齢者までのすべての市民が健康で生きがいをもって暮らせるよう保健、医療、福祉の充実に努めます。

- 障害者自立支援経費 4億7,972万円
- 介護予防・地域支え合い経費 256万円
緊急通報装置の設置など在宅の一人暮らし高齢者の安全な暮らしを支援するための経費。
- 在宅医療・介護連携拠点推進経費 311万円
ゴミ出し等のボランティア支援に係るモデル事業検証。
- 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 6,835万円
- 国民健康保険事業特別会計繰出金 3億857万円
- 介護保険事業特別会計繰出金 3億3,340万円
- 放課後児童クラブ運営経費 4,523万円
小学6年生まで受け入れを拡大。開所時間を午後7時まで延長。
- 高萩保育所管理運営経費 5,020万円
4月から平日の開所時間を午前7時30分から午後7時まで延長。
- 認定こども園経費 1億9,258万円
- 生活困窮者自立支援経費 302万円
- 日立地域病院群輪番制負担金 491万円
- 日立地域小児救急医療拠点病院運営負担金 122万円
- 特定がん無料検診経費等 433万円
- 妊婦・乳幼児健康診査経費 2,232万円
- 乳幼児事後健康診査・相談経費 53万円
- 個別予防接種経費 5,337万円
- 無医地区対策経費 152万円

環境安全【安心して安全に暮らせる環境と調和したまち】

消防・防災機能の充実と、生活環境に配慮しながら誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

- 非常用給水施設整備事業 160万円
- ごみ収集・処理経費 4億1,044万円
- ごみ減量化推進経費 2,251万円
- 消費生活センター事務経費 359万円
相談日を現行の週3日から5日へ拡大。
- 急傾斜地整備事業 90万円
- 建築指導事務経費 3,669万円
木造住宅耐震診断及び改修工事の補助等。
- しも川冠水対策事業 1,728万円
- 公営住宅避難設備整備事業 9,400万円
- 茨城消防救急無線・指令センター整備事業 4,966万円
- 非常備消防（分団）経費 3,325万円
- 簡易デジタル無線整備事業 656万円
- 災害対策経費 1,219万円
- 自主防災組織育成事業費補助金 55万円
- 放射性物質汚染対処経費 308万円
- 茨城県防災情報ネットワークシステム整備事業 1,489万円

都市整備【暮らしやすい快適なまち】

市街地の整備や上下水道などの都市基盤整備によって、秩序とやすらぎのある街並みを形成するとともに、衛生的で快適なまちづくりを進めます。

- 山間地域代替バス運行費補助金 920万円
- バス路線運行維持費補助金 1,389万円
- 高速バス路線運行支援費補助金 100万円
- 春日町第二駐車場整備事業 117万円
- 浄化槽設置整備事業費補助金 326万円
- 橋梁台帳作成業務委託料 950万円
- 河川台帳作成業務委託料 570万円
- 市道舗装改良事業 3,985万円
- 橋梁長寿命化事業 4,400万円
- 交通安全施設整備事業 950万円
- 津波避難東西連結道路（浜野町踏切）整備事業 1億2,530万円
沿岸部の北側地域と高台を連結する道路整備を行い、津波からの避難路を確保するための経費。
- 津波避難東西連結道路（高萩陸橋）整備事業 1億8,118万円
- 橋梁（15m未満）定期点検事業 1,200万円
- トンネル照明器具整備事業 597万円
- 日立・高萩広域下水道組合負担金 6億7,957万円

産業【地域の活力が】

農業や林業、商業に携わるみなを生かした活力ある産業づくりを

- 公共施設誘導サイン設置事業 1,181万円
花貫溪谷、穂積家住宅等へ利用者を誘導するためのサインを整備。
- 水田農業対策経費 1,652万円
- 農村地域防災減災経費 400万円
- 森林機能緊急回復整備事業 1,560万円
森林湖沼環境税を財源として、荒廃した緊急性の高い森林の間伐を実施し、水源かん養や山地災害防止などの森林機能を回復するための経費。

教育文化【豊かな心を育み、】

子どもたちの確かな学力やたくましい心すべての世代が生涯を通じて学び、活動で

- 高萩スカウトフィールド支援経費 800万円
- いきいき萩っ子育成経費 15万円
小学生を対象とした各種事業を実施し元気な「萩っ子」を育成。
- 「はばたく高萩」作成経費 279万円
小学3・4年生向け社会科副読本を改訂。
- 広島平和学習派遣事業経費 128万円
平和学習のために、小中学生16人を広島に派遣。
- 小・中学校・幼稚園施設整備事業 3,951万円
- 市民球場耐震補強・改修事業 599万円

市民参画【ともに力をあ】

市民と行政が協力して新しい行います。

- 広報・広聴事務経費 1,094万円
- 地域情報通信基盤整備経費 912万円
山間地域に敷設した光ファイバ設備等の維持管理に要する経費。
- アイラブ高萩・まちづくり推進経費 229万円
- げんき高萩大使経費 19万円
- 大学協定事業経費（地域連携分） 120万円
地域協定を結んでいる東北福祉大学、常磐大学、茨城大学、筑波大学、茨城キリスト教大学、日本歯科大学との協働事業。